



(特許取得構造)

スリッパ クラッチスタンダードキット 取扱説明書

(マニュアルクラッチ車用)

商品番号 : 02-01-5103

: 02-01-0071 (バージョンアップキット)

適応車種およびフレーム番号

Monkey / Gorilla (6V) : Z50J-1300027~1805927

Monkey (12V) : Z50J-2000001~

: AB27-1000001~

Monkey (FI) : AB27-1900001~

Gorilla (12V) : Z50J-2500001~

: AB27-1000001~

Monkey BAJA : Z50J-1700001~

(ノーマルミッション専用)

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

特徴

エンジンブレーキ時にクラッチがスリッパする事により必要以上のバックトルクを軽減し、後輪のホッピングが起りにくくなり操縦性が向上します。

ノーマルトランスミッションメインシャフトのまま、スペシャルクラッチが取り付け可能です。

クランクケース分割の必要がなく、エンジン搭載状態でクラッチ取り付け作業が行えます。

クラッチ本体を2次側(トランスミッションメインシャフト)に取り付ける為、クランクシャフトのフリクションロスが低減しクランクシャフトの耐久性や、スロットルレスポンスを向上させます。

クラッチフリクションディスク数を5枚とし、大排気量のハイパワーエンジンに対応させています。

プライマリードリブンギアに6個のダンパーを組み込み、接続時等のショックを軽減します。

注意

スリッパクラッチの構造上、エンジン始動時にクラッチに滑りが発生しますので各種デコンブカムの併用を推奨します。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は上記適応車種、フレーム番号専用です。上記以外の車両には取り付け出来ません。

この説明書やサービスマニュアルは、基本的な技術や知識を持っている人を対象としていますので、技術や知識を持っていない人が作業を行った場合、正しく組み付け出来ない場合があり、部品を破損させる場合がありますので、ご注意下さい。

当製品はノーマルミッション専用です。クロスミッションを組み込まれている場合は、適応しません。

当製品にはクラッチカバーが付属していません。別売りの弊社製クラッチカバーセットが必要です。

当製品取り付け後は、ノーマルマフラーの取り付けが出来なくなります。ノーマルマフラー以外のマフラーをご使用下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

フレーム番号 : Z50J 1300027~1600006の車両に取り付ける場合は、弊社製クラッチレバーが別途必要です。

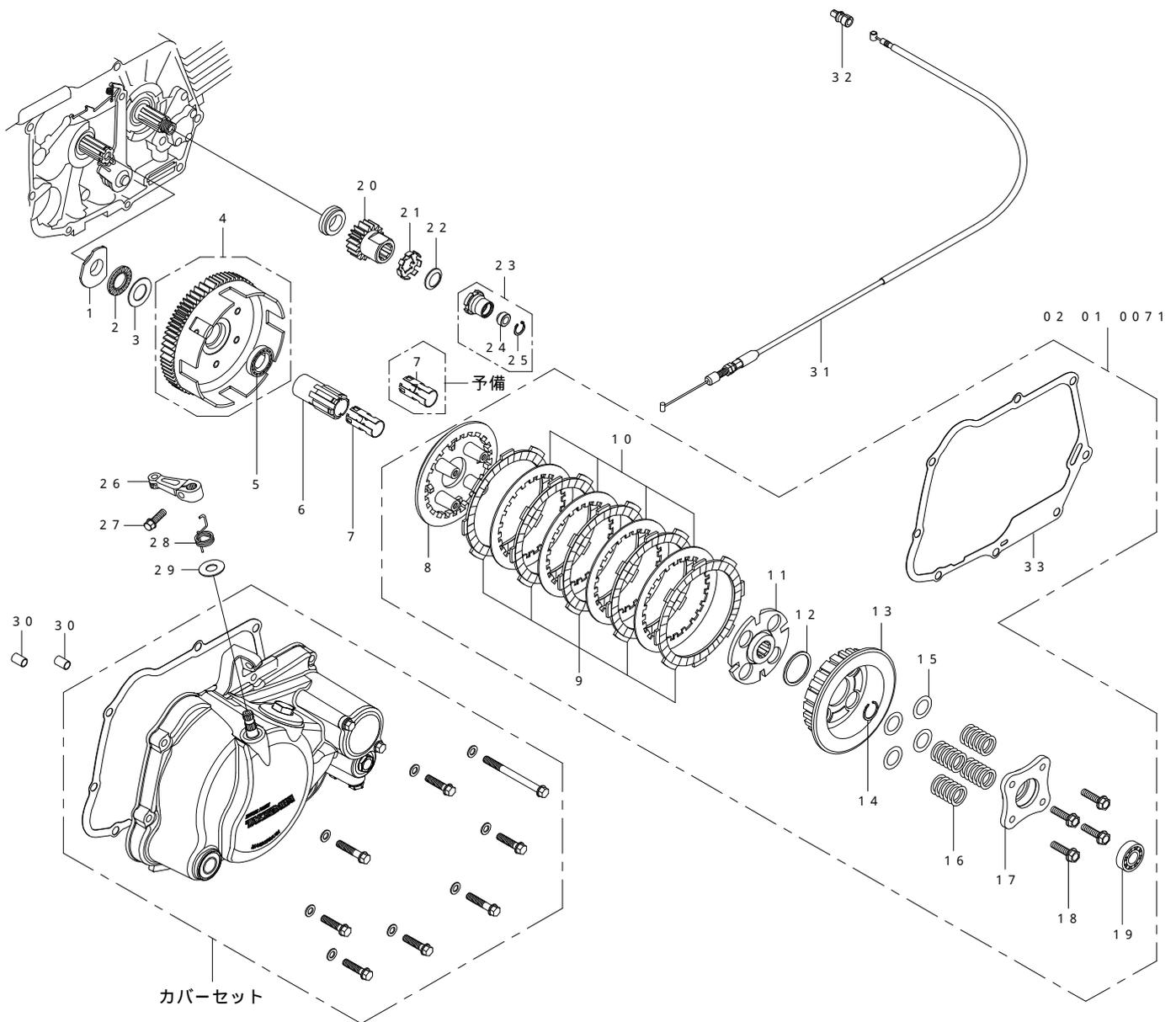
注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を選り避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行ってください。

~ 商品内容 ~



番号	部品名	個数	リペア品番	入数	番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	スラストベアリングシート	1	22301 181 T00	1	18	フランジ6角ボルト 6X22	4	00 02 0098	4
2	スラストベアリング	1	00 02 0061	1	19	ラジアルボールベアリング 6001	1	00 00 0021	1
3	スラストワッシャ 17X30X1	1	00 02 0060	1	20	プライマードライブギア (18T)	1	23121 181 T01	1
4	クラッチアウターASSY.	1	23130 GB4 T00	1	21	ロックワッシャ	1	90431 001 T00	1
5	ラジアルボールベアリング	1	00 00 0189	1	22	コニカルスプリングワッシャ	1	00 02 0036	1
6	メインシャフトアダプター	1	23211 181 T00	1	23	ロックナット COMP.	1	90200 181 T00	1
7	ストッパー	2	23541 181 T00	1	24	オイルシール 6X13X5	1	00 02 0037	1
8	プレッシャープレート	1	22350 SLC T01	1	25	Cリング 13mm	1	00 02 0099	5
9	クラッチフリクションディスク	5	00 02 0026	1	26	クラッチリリースアーム	1	22812 181 T00	1
10	クラッチプレート	4	00 02 0029	1	27	フランジボルト 6X18	1	00 00 0023	5
11	クラッチカム	1	22124 SLC T51	1	28	クラッチリリースアームスプリング	1	22815 165 T00	1
12	スライドワッシャ	1	22126 SLC T10	1	29	ブレーンワッシャ 10mm	1	00 00 0151	10
13	クラッチセンターASSY.	1	22100 SLC T00	1	30	ロックピン 8X12	2	00 00 0153	2
14	スナップリング 22mm	1	00 00 0154	5	31	クラッチケーブルCOMP. 850mm	1	22870 KL1 T00	1
15	クラッチスプリングシム	8	00 01 0334	2	32	クラッチケーブルアダプター	1	00 02 0213	1
16	クラッチスプリング	4	02 01 03	4	33	R.クランクケースカバーガasket	1	00 01 0095	1
17	クラッチリフタープレート	1	22361 SLC T01	1					

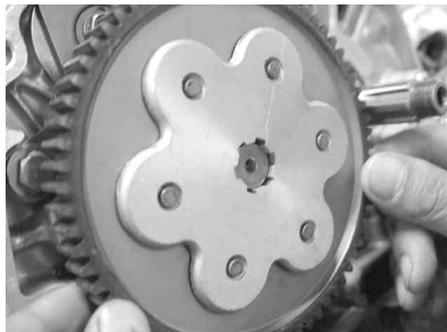
リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

～取 り 付 け 要 領～

分解

(下記作業は必ず、サービスマニュアルを参照し、行って下さい。)

1. 車両をメンテナンススタンド等で安定させ、クラッチケーブル、R.クランクケースカバー、ケースカバーガスケット、ロックピン2本を取り外します。
2. クラッチアウターカバー、クラッチASSY、プライマリードライブ/ドリブンギアを取り外します。



組み付け

プライマリードライブギア組み付け

1. クランクシャフトにノーマルのカラーが入っている事を確認し、プライマリードライブギア、ロックワッシャ、コニカルスプリングワッシャを取り付け、ロックナットで仮締めします。コニカルスプリングワッシャの方向に注意して下さい。



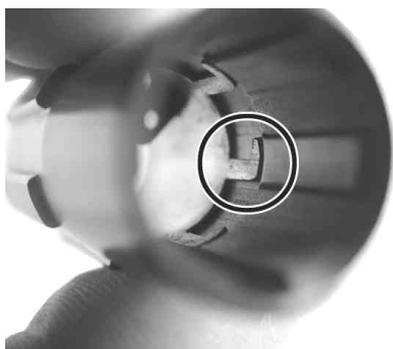
2. メインシャフトアダプターにストッパーを差し込みます。ストッパーの方向に注意して下さい。



ストッパーは下記の位置にセットして下さい。



ストッパー上部の凸部がメインシャフトアダプターの切り欠き部の右側にある。



メインシャフトアダプター内側のスプラインとストッパーの鍵状の部分がそろっている。

3. トランスミッションメインシャフトに、スラストベアリングシート、スラストベアリング、スラストワッシャ、クラッチアウターASSY、ラジアルボールベアリング、メインシャフトアダプターの順に差し込みます。スラストベアリングシートの突起部がクランクケースに引っ掛かり、回転しない位置に合わせて下さい。スラストワッシャ、ラジアルボールベアリング及び、クラッチアウターニードルベアリング部にエンジンオイルを塗布して下さい。



4. ストッパーを時計回りに回転させ、トランスミッションメインシャフトとメインシャフトアダプターを連結させます。ストッパーの凸部がメインシャフトアダプターの切り欠き部にはまる所まで回して下さい。ストッパーの鍵状の部分がトランスミッションメインシャフトの溝部に入り、連結されます。メインシャフトアダプターを引っ張っても外れない事を確認して下さい。



5. ギヤホルダー等を使用し、クランクシャフトの回り止めをした状態でロックナットを指定トルクで締めつけて、ロックワッシャの爪を折り曲げます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：39N・m(4.0kgf・m)

ロックナットを指定トルクで締め付けた後、ロックワッシャの爪がロックナットの溝に合わない場合は、ロックナットを締め付け方向に回して下さい。残りの爪は、ロックナットに密着させて下さい。



クラッチ組み付け

1. クラッチセンターにクラッチフリクションディスク5枚、クラッチプレート4枚を交互に取り付けます。
クラッチフリクションディスク両面にエンジンオイルを塗布して下さい。



2. クラッチカムにスライドワッシャを取り付けます。
スライドワッシャ、クラッチカムの各摺動部にエンジンオイルを塗布して下さい。



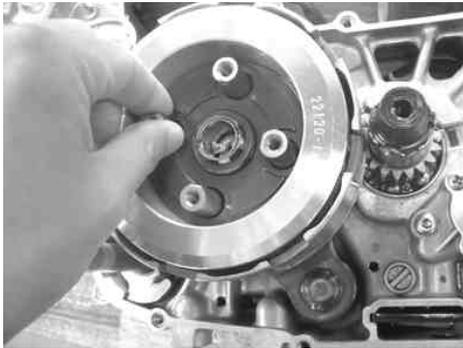
3. クラッチカムをクラッチセンターに取り付けます。
スライドワッシャをクラッチセンターの方に向けます。



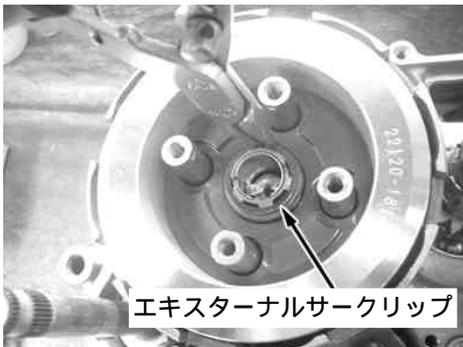
4. プレッシュャープレートを取り付けます。
クラッチセンターとクラッチフリクションディスクの凹凸が噛み合っている事を確認して下さい。



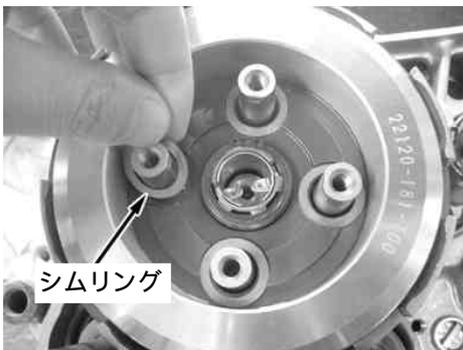
5. クラッチフリクションディスクの突起部をクラッチアウターの溝に合せ、同時にクラッチセンターのスプラインをメインシャフトのスプラインに合せた状態でクラッチASSY.を取り付けます。



6. 付属のエキスターナルサークリップの角が丸くなっている方を下側に向け、メインシャフトの溝部に取り付けます。
サークリップは必要以上に上げないで下さい。サークリップがメインシャフトの溝に取り付けにくい場合は、メインシャフトを引き上げて作業を行なって下さい。

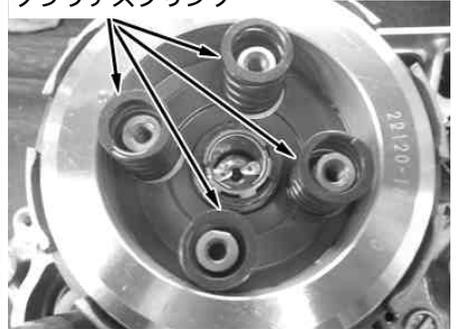


7. クラッチプレッシャープレートのボス部分4ヶ所にシムリング15×21×1を1枚づつ取り付けます。
使用される車両の出力によっては加速時にクラッチが滑り出す場合がありますので、その場合は付属のシムを追加し調整して下さい。



8. シムリング15×21×1の上にクラッチスプリング4本を取り付けます。

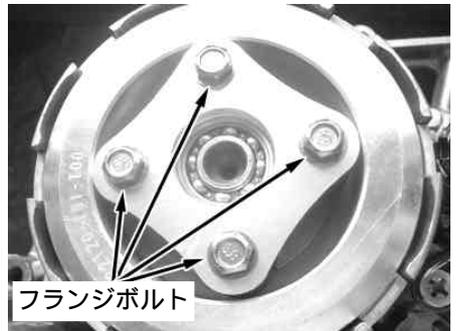
クラッチスプリング



9. クラッチリフタープレートをフランジボルトで取り付け、対角に2～3回に分けて規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：12N・m (1.2kgf・m)



R .クランクケースカバー/クラッチケーブル組み付け

クラッチカバーセット取り扱い説明書に従い組み付けて下さい。

1. クラッチケーブルCOMP. をクラッチケーブルアダプターに通し、クラッチレバーに取り付けます。



モンキーBAJAと弊社製クラッチレバーASSY. をご使用の場合は、不要です。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357
FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>